

【同志社大学 新入学生向け】

2026年度 日本学生支援機構奨学金 予約採用候補者の方へ

学生生活課



進学時の手続きについて

このスライドでは、

日本学生支援機構奨学金予約採用候補者が、日本学生支援機構貸与型奨学金・日本学生支援機構給付型奨学金（修学支援新制度による給付）を受給するために必要となる進学時の手続きと、修学支援新制度による同志社大学授業料減免を受給するために必要な手続きについて記載しています。

希望者は次の2つの手続きを行ってください。

I. 必要書類の提出

II. 「進学届」の提出（インターネットによる入力・送信）

その他の注意事項

I. 必要書類の提出

提出方法

4月6日（月）までに、通学校地の学生生活課の
窓口に必要な書類※を提出してください。

※必要書類は次頁以降参照。

【今出川校地】 寒梅館1階

【京田辺校地】 成心館1階

！来室時は、必ず学生証を持参すること！

提出するもの（その1）

【全員】

①令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】
※令和7年度のものは無効です（有効期限切れ）。

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

登録番号	99999901-100-00999		
学 年 等	3 年	10	組
	出席番号	A000001	
氏 名	学校用 見本 (ｶﾞﾌｺﾌｺ ﾏﾞﾝﾎﾞﾝ)		様
* 99999901		#5999999	

交付書類コード=E

※コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

「交付書類コード」が【B】 【E】
に該当する方

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を受けられなかった場合は、「入学時特別増額貸与奨学金」を利用できます。
(スライド9、10頁参照)

申込内容及び選考結果					
給付奨学金		貸与奨学金		入学時特別奨励金受給希望	
申 込 内 容	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の受取を希望する	希望する		
選 考 結 果	給付奨学金(注1)	貸与奨学金			
	候補者決定	ア〜ウのうち、「候補者決定」と記載のもの1つだけ選択できます。			
	第3区分(多子世帯) 授業料免除制度への対応	併用貸与	イ：第一種奨学金	ウ：第二種奨学金	
	不採用	候補者決定			
	候補者決定	候補者決定			
国語・英語資格等	○	○			
	定 計	○	○		
	資格に関する基準(注2)	△	△		
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○		
	高校生の期間、卒業認定合格(見込)	○	○		
マイナンバー手続き・検閲等	○	○			
その他必要事項	○	○			

※1 給付奨学金の選考結果欄に「多子世帯等」の表示があれば、多子世帯に属していると判定しています。その場合、授業料等減免は第1区分と同等の支援を受けられますが、また、「授業料等減免のみ決定」が表示されている場合、給付奨学金の支給は行われません。また、「第4区分（私立専攻）」の表示があれば、私立学校の専攻し学科のうち、国又は地方自治体から当該区分の対象であると認められた学科に進学した場合、第4区分の私立授業料等減免の対象となります。選考結果をふまえてどのような支援が受けられるか、本機関ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページを参照してください。

※3 給付奨学金の支給に関する基準は、申告した資産額合計が5,000万円未満の場合は「○」、多子世帯に属しているとして判定されておりかつ資産額合計が5,000万円以上3億円未満の場合は「△」、どちらにも該当しない場合は「×」が記載されています。「×」である場合は、給付奨学金の支給はありません。
なお、優遇措置の場合は申告した資産額が存在しない場合、一律で給付対象となります。

2. 採用候補者となった奨学生の内容について				
	総合型学舎	第一種奨学生	第二種奨学生	入学時特別増額
利用条件	東京区分（多子世帯）◆ 授業料・生活費等の支援 生保課受給資格	第一種～第三種いずれか一方の利用可	第一種～第三種いずれか一方の利用可	日本政策金融公庫の「国 有資金借入」の申込、必 ず必要
貸与額	※要相談	毎月10万円	毎月120,000円	一時金500,000円
返還方式	※要相談	借付連立返済方式	定額返済方式	定額返済方式
返済期間	※要相談	卒業後返済開始	入学的返済開始	入学的返済開始
返済利率	※要相談	無利息	年利0.7%	年利0.7%

(注意事項)

① 必ず本通知に同封されている「採用候補者」に決定した方さんへ、及び本機関ホームページに掲載の「就付奨学生採用候補者の

① 必ず本通知に「附されていゝ採用候補者に決定した旨とんぐ」及び本要領不「ふしおしり」又は「賞与奨学生採用候補者のしおしり」を読んでください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhousha/index.html>

③ 専攻大学進学者は「専攻科学生採用候補者のおしり」(29ページ)に従って手続を行ってください。

提出するもの（その2）

【該当者のみ】

給付奨学金の採用候補者で、自宅外通学の者

②【給付様式35】「自宅外通学申請届」

（フォームは下記URLを参照してください。）

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html#yoyaku

※「進学届入力日」は空欄のまま提出してください。

③自宅外通学であることの証明書類（賃貸借契約書等）

（②の「対象区分・必要証明書類確認チャート」に従って準備してください。）

※書類の右上に学籍番号と氏名をエンピツ書きしてください。

令和8年度大学等奨学生採用 候補者決定通知【提出用】裏面の記入

■油性ボールペンで記入すること。
(鉛筆や消えるタイプのペンは不可)

■【提出用】のみ提出。
【本人保管用】は切り離し、保管。

■学籍番号（学生ID）は、「入学前サポートサイト」で確認してください。
(3月30日（月）10:00～)
学籍番号欄には、学生ID（10桁の番号）を記入。

■下宿生の場合、下宿先住所を記入。

■電話番号は、本人の携帯電話の番号を記入（固定電話がない場合は、「電話番号」の欄は記入不要）。

【(国内大学等進学用/進学後記入欄)】
※海外大学進学の場合は記入不要です。

学籍番号				
学部・学科				
氏名(カナ)				
氏名(漢字)				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒		
	電話番号	-	-	携帯 電話番号
				-

1. 奨学金振込口座について (全員次の口をチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれかの口をチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

ついでに、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:必要」と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。

①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された

日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日

②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを

日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日

☐ インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口をチェック)

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大損に遭いますので、紛失しないよう気を付けてください。

令和8年度大学等奨学生採用 候補者決定通知【提出用】裏面の記入

1. 奨学金振込口座について
全員チェック。

2. 給付奨学金について
給付奨学金の採用候補者となっている方はいずれか1つにチェック。

自宅外通学を選択した方は、
・【給付様式35】「自宅外通学
申請届」
・「自宅外通学であることの
証明書類」
をあわせて提出すること。

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号			
学部・学科			
氏名(カナ)			
氏名(漢字)			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号	携帯 番号	- -

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

☒ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

※自宅外通学については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出してください。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要

と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等
手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付
情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。

①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された

日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日

②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを

日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日

☐ インターネット上で提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを
確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

令和8年度大学等奨学生採用 候補者決定通知【提出用】裏面の記入

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
表面の入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：**必要**と印字がある人
(表面の「交付書類コード」が【B】【E】に該当する人)

増額貸与を利用する場合：

「**利用します**」に**チェック**を入れ、

- ① 「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 もしくは
- ② 「国の教育ローン」を申込みできないことを日本政策金融公庫へ確認した日付 を記入してください

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号			
学部・学科			
氏名(カナ)			
氏名(漢字)			
進学後の連絡先(本人)	住所	〒	
電話番号		携帯電話番号	

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

- ☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

- ☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。
☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- ☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。
 ①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日
 ②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日
☐ インターネット上で提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を締結します(「国の教育ローン」を申込みし利用できなかった場合又は申し込みなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- ☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

令和8年度大学等奨学生採用 候補者決定通知【提出用】裏面の記入

増額貸与を利用しない場合：

「**辞退します**」に**チェック**を入れて
ください。

日本政策金融公庫の「国の教育ロー
ン」が利用できた場合や、「国の教
育ローン」に申し込まなかった場合
は、「入学時特別増額貸与奨学金」
は利用できませんので、辞退してく
ださい。

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号			
学部・学科			
氏名(カナ)			
氏名(漢字)			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話 番号	携帯 電話 番号	

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等
手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付
情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。

①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された

日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日

②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを

日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日

☐ インターネット上で提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申込みできなかった場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを
確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

令和8年度大学等奨学生採用 候補者決定通知【提出用】裏面の記入

3. 貸与奨学金について (2) 保証制度

貸与奨学金の採用候補者で、「人的保証」を選択している奨学金がある人（表面の保証制度の欄に印字）は、どちらかの□にチェック。

(例)

第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額 貸与奨学金 (有利子)
第一種・第二種いずれか一方の利用可		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要
最高月額利用：不可 猶予年限特例：対象外		
最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
機関保証	人的保証	人的保証

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号			
学部・学科			
氏名(カナ)			
氏名(漢字)			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
電話番号		携帯 電話番号	

1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。

①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された

日本政策金融公庫発行の通知文」の日付：202 年 月 日

②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを

日本政策金融公庫へ確認した日付：202 年 月 日

☐ インターネット上で提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (人的保証を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を初めとした場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、お気をつけください。

Ⅱ. 「進学届」の提出 (インターネットによる入力・送信)

令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知 提出後の手続きについて

書類提出後に窓口でお渡しする「識別番号（進学届提出用ユーザID・パスワード）」を用いて、
インターネットによる「進学届」の提出が必要です。

採用候補者決定通知を提出しても、
進学届を提出しなければ、決定通知に記載のすべての奨学金は、
辞退したものとして取り扱われます。

入力期限：4月7日（火）

奨学金振込日：4月21日（火）以降、毎月振込。

4月7日（火）までに入力できない場合の最終入力期限：4月21日（火）
この場合、5月15日（金）に4・5月分の奨学金振込。以降、毎月振込。

インターネットによる進学届の提出・注意事項

- 進学届入力下書き用紙に下書きをしてから、インターネットで入力してください。入力開始から30分以上経過すると、**タイムアウト**となり、最初からやり直しになります。
- 進学届の提出後は、インターネットによる修正は**できません**。
入力を間違うとその後の修正手続きが煩雑となるため、必ず下書きをしたうえで、入力してください。例年、生計維持者・保証人の住所と生年月日を間違うケースが非常に多く発生しています。
- 「**進学届の提出（高校等で予約済みの人）**」を選択してください。
ボタンの押し間違い、IDやパスワードの入力間違いに気をつけること。
(IDは半角英数字のみ、**全角は×**。パスワードは**大文字・小文字が**
区別されます。)
- 人的保証の場合、連帯保証人・保証人の住所欄は、
印鑑登録証明書に記載の住所（住民票と同じ住所）です。

インターネットによる進学届の提出・注意事項

■振込口座はあなた（申込者本人）名義の普通預金口座です。

父母名義の口座では振込不可です。

※農協、信託銀行・外資系・ネットバンク等は不可

※長期間利用していない口座は避けてください。

口座を正しく入力しないと振込みは開始されません。

例年、振込口座の入力間違いにより奨学金の初回振込が大幅に遅れるケースが非常に多く発生しています。下書き用紙の注意点をよく読み、慎重に入力してください。

インターネットによる進学届の提出・注意事項

■給付奨学金で、当初申し込んだ内容から変更できる項目
→採用候補者のしおり（P. 8 参照）

- ・貸与奨学金のみ辞退（一部辞退）

給付と貸与の両方について候補者となっているが、貸与の一部またはすべてを辞退したい場合。ただし、一度辞退すると、その取消はできません。

- ・あなたの生年月日
- ・生計維持者情報

インターネットによる進学届の提出・注意事項

■ 貸与奨学金で、当初申し込んだ内容から変更できる項目

→採用候補者のしおり（P.8 参照）

- ・ 複数の奨学金の中で一部奨学金のみ辞退

第一種と第二種の両方について候補者となっているが利息のつく第二種を辞退したい場合。ただし、一度辞退すると、辞退を取り消すことはできませんので十分にご注意ください。

- ・ あなたの生年月日

- ・ 貸与月額（ただし、検討は慎重に！）

第一種奨学金の採用候補者の方で、採用候補者決定通知に「(最高月額利用不可)」と記載がある場合、最高月額は利用できません。

- ・ 「入学時特別増額貸与奨学金」の貸与額（採用決定者のみ）

- ・ 利率の算定方法

- ・ 返還方式

- ・ 保証制度（人的保証or 機関保証）

その他の注意事項

インターネットによる「進学届」手続き後のスケジュール

初回振込以後に、大学から父母住所宛に
採用通知を発送します。

→5月中旬～6月上旬に**採用関連書類**を交付。

貸与奨学金採用者は返還誓約書等を提出する必要があります（未提出の場合は**採用取消**）。

**採用のお知らせは、Microsoft 365のメール（大学
付与のアドレス宛）にも送付します。**

※メールの確認方法はスライド22頁参照。

予約採用候補となっていない奨学金を希望する場合

- ・ 給付のみ申し込んで候補者となったが、貸与も必要な場合。
- ・ 貸与のみ申し込んで候補者となったが、給付も必要な場合。
- ・ 貸与の候補者となり、
 - 第二種に予約採用が決まっているが、第一種に移行したい場合
or 第一種も併用したい場合。
 - 第一種に予約採用が決まっているが、第二種も併用したい場合

→ 入学後に必要な奨学金を出願してください。

4月13日（月）より出願受付開始、5月13日（水）出願締切。
募集要項等、詳細は本学奨学金ウェブサイトを参照してください。

採用候補者決定通知に書いてある【採用候補者となった奨学金の種類】
から変更がない場合は、**新たに出願する必要はありません。**

多子世帯の方のうち、予約採用で 給付奨学金に採用されていない場合

- ・ 2025年度より、多子世帯に属する学生に対して、大学の授業料・入学金を一定額まで減免する制度が開始されています。
「多子世帯」：申込者本人が生計維持者に扶養されている子どもであり、かつ以下のうちいずれか小さい方の数が3以上である世帯。
- ・ 生計維持者の扶養親族のうち、生計維持者の子どもに該当する者の数
- ・ 生計維持者全員の市町村民税情報における、扶養親族の数の合計

→入学後に「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免および日本学生支援機構給付奨学金の申請をしてください。
4月13日（月）より出願受付開始、5月13日（水）出願締切。
詳細は本学奨学金ウェブサイトを参照してください。

すでに予約採用で給付奨学金の採用候補者となっている場合は、新たに
出願する必要はありません。

給付奨学金の採用候補者のうち 新たに子が生まれたことで多子世帯に該当する場合

予約採用では、多子世帯支援の判定に使う税情報に反映されていない扶養親族は勘案しません。

給付奨学金の採用候補者のうち、**対象期間（2025年1月1日～2026年3月31日）**に「新たに生まれた子等」に該当する者がいる場合は、採用候補者決定通知提出時に必ず申し出てください。

「新たに生まれた子等」

- ・ 対象期間に出生した生計維持者の実子
- ・ 対象期間に委託された生計維持者の里子
- ・ 対象期間に生計維持者と特別養子縁組をした子
- ・ 対象期間に生計維持者と生計を一にしていると認められる者※

（※）生計維持者の死別や離婚、暴力等からの避難等の事由があり、扶養の事実があるにもかかわらず住民税情報では確認できない子について、生計維持者と生計を一にしている場合

まとめ

	給付	給付+貸与 貸与
~4/6	【全員】 ・「採用候補者決定通知」の提出 【該当者のみ】 ・「自宅外通学申請届」の提出 ・自宅外通学の証明書類の提出	
~4/7 (4/21)	【全員】 進学届の入力 (web) (4/7までに入力できなかった場合、最終締切は4/21)	
4/13 ~5/13	【希望者のみ】 予約採用が決まっていない奨学金の出願	
5/中旬 ~6/月上旬		返還誓約書の提出

連絡はE-mailを使用します

奨学金に関する連絡は、大学が付与したメールアドレス宛に送ります。

Gmailや携帯キャリアメールではありません！

普段からE-mailを毎日チェックするクセをつけましょう
(スマートフォンアプリのご利用を推奨します)。

iOS版Outlookアプリの設定方法

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/ios-%E7%89%88-outlook-%E3%82%A2%E3%83%97%E3%83%AA%E3%82%92%E8%A8%AD%E5%AE%9A%E3%81%99%E3%82%8B-b2de2161-ccd-49ef-9ef9-81acd1c8e234>

Android版Outlookアプリの設定方法

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/android-%E7%89%88-outlook-%E3%82%A2%E3%83%97%E3%83%AA%E3%81%A7%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%82%92%E3%82%BB%E3%83%83%E3%83%88%E3%82%A2%E3%83%83%E3%83%97%E3%81%99%E3%82%8B-886db551-8dfa-4fd5-b835-f8e532091872>

Microsoft 365 (Outlook) メール (大学付与アドレス) の確認方法

- ・ 本学が提供する各種システムを利用するために必要となるユーザIDとパスワード（初期値）を通知する「ユーザID通知書」は、4月1日（水）10時以降に入学前サポートサイトにて確認できます。
- ・ メールアドレスは「ユーザID通知書」に記載されています（doshisha.ac.jpで終わるアドレス）。
- ・ Microsoft 365（大学ホームページ「在学生の方」からアクセス可）で本学が付与したメールアドレスを利用できます。